



左の図は、空気の温度と飽和水蒸気量  
の関係を表したグラフである。また、下  
の表は気温と飽和水蒸気量の関係  
を示したものである。

A~Eはそれぞれ別の状態の空気  
をあらわしている。

これらを参考にして  
【1】~【4】の問題に答えなさい。

温度(°C)	5	10	15	20
飽和水蒸気量	7	9	13	17
温度(°C)	25	30	35	-
飽和水蒸気量	23	31	40	-

(g/m³)

【1】 空気A~Eの中で最も湿度が低いのはどれか。

A・C・Dは飽和水蒸気量の半分以上なので比べる必要はない。  
Eの湿度は $5 \div 13 \times 100 = 38.4\cdots$   
Bの湿度は $10 \div 31 \times 100 = 32.2\cdots$  よって最も低いのはBとなる。

【1】 B

【2】 空気A~Eの中で露点が等しい空気の組み合わせはどれか。複数ある場合はすべて答えなさい。

B・Dの点を左に移動すると同じところで飽和水蒸気量の曲線とぶつかる。

【2】 ( BとD )

【3】 表を参考にしてCの空気の湿度を四捨五入して整数で求めなさい。

$15 \div 23 \times 100 = 65.2\cdots$   
(水蒸気量÷飽和水蒸気量)×100

【3】 約 65%

【4】 ①A~Eの空気1m³を5°Cまで冷やしたときに出る水滴が最も多いのはどれか

【4】① A

②またそれは何gか

5°Cの飽和水蒸気量は7gなので最も多くの水蒸気を含むAが水滴が最も多く出る。 $25 - 7 = 18g$

② 18g

